



屯田



令和8(2026)年7月24日

 学校便り 第6号
 札幌市立屯田小学校

学校の合言葉 **A あいさつ・あたたかい言葉**
「エース」 C 挑戦・チャレンジ
E いい顔・笑顔
8月の行事予定 帰宅時刻…17:00 まで

3日(月)	夏休み
4日(火)	
5日(水)	
6日(木)	夏休み図書館一日開館
7日(金)	
10日(月)	夏季休業日①
11日(火)	山の日(祝日)
12日(水)	夏季休校日②
13日(木)	夏季休校日③
14日(金)	夏季休校日④
17日(月)	
18日(火)	
19日(水)	
20日(木)	
21日(金)	
24日(月)	2学期始業式 4時間授業(給食あり 13:20下校)
25日(火)	全校5時間授業 SC来校日
26日(水)	全校5時間授業 非行防止教室(6年)
27日(木)	全校5時間授業 下水道科学館見学(4年) 席書大会(希望者)
28日(金)	全校5時間授業
31日(月)	

2学期始業式は8月24日(月)です

登校時間 8:15-8:25

4時間授業、給食あり

下校時刻 13:20 ころ (全学年)

※持ち物は学級便り等でご確認ください。(上靴は床汚れ防止のため、靴底が白のものをお願いしています)

※子どもたちにとって、楽しく有意義な夏休みとなるよう願っています。

夏休み 校外における生活

7月25日より夏休みが始まります。事故などに巻き込まれることなく、安全に過ごしてほしいと願っています。学級で、「夏休みのくらし」をもとに、夏休みの過ごし方の指導をしました。ご家庭でも、お子さんと一緒に約束事の確認をお願いいたします。

市内小学校での「校外における生活指導の目安」は以下の通り決めています。ご家庭でも趣旨を尊重してご判断ください。

- 保護者(またはこれに準ずる者)が同伴の場合のみ可
→映画館、催し物、レストランなどの飲食店、キャンプ、登山、海水浴、カラオケボックス
- 単独は禁止(高学年は3人以上、低学年は保護者またはこれに準ずる者と同伴)
→プール、スケート場
- 保護者同伴でも望ましくない
→ゲーム場(中学生は午後6時まで、高校生は午後10時まで)

夏休み中の連絡は…!

次のような場合は、夏休み中でも学校までご連絡ください。

- 急に転出(転校)が決まったとき
- 校区内で転居したとき
- 交通事故等に遭ったとき
- 不審者遭遇事案が発生したとき
→この場合は、まず警察(110番)へ通報

【連絡先】屯田小学校 011-771-3151
平日8:10-16:40 (8/10~14除く)

夏季休校日について

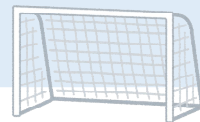
本校では8月10日(月)12日(水)~14日(金)までを夏季休校日とします。この間は公務を行わず、電話等の対応もできません。どうぞご了承ください。

【お願い】持ち物には記名を

1階ホールの落とし物コーナーに、持ち主が不明のまま多くの衣服、帽子、ハンカチ等が集まっています。記名があれば、持ち主に戻る確率が格段に上がります。上着、傘、文房具、楽器類も含め持ち物には必ず記名をするよう、改めてお願いいたします。

屯田小コラム ～屯コラ～

屯田小の教職員が交代で、自分の大切にしている思いや願いを綴ります。



しなやかさというのは、やわらかいだけではないようですね。

夏休み、折れない力を感じてみませんか。



「大どろぼう ホツツェンプ ロッツ」

私が大好きな一冊に、「大どろぼう ホツツェンプ ロッツ」があります。私がこの本に出会ったのは、小学3年生の頃でした。どろぼうはもちろん、二人の少年の活躍や魔法使いの登場など、何度読んでもわくわくする内容です。お気に入りの場面はたくさんあるのですが、不思議なことに、読むたびに面白いと思うことが変わったり新たな気付きがあったりするのです。そして、教員になってからは、担任してきたクラスで必ずこの本を読み聞かせしてきました。本は、読み手の気持ちや環境によって、よさが変化するのがとてもいいなと思います。

「すべては練習のなかにある」

ブラジルを3度の優勝に導き華麗なプレーで魅了した「サッカーの王様」ペレが残した言葉です。彼は、誰も見ていないところで血の滲むような練習をしていたそうです。それを知った私は、ペレから奇跡や運に頼るのではなく、日々の鍛錬こそがすべてを解決すると教わりました。これは、勉強にも通じると思います。クラスの子どもたちにも言うのですが、「わからない」で諦めるのではなく、失敗しても何度でもやり直すことでできることがある。それを小学校で身につけて素敵なお大人になってほしい、とそう願っています。

「生きてるだけで、まるもうけ」

お笑い芸人：明石家さんまさんの言葉です。たとえ辛いことがあっても、何かしらの幸せを感じられる。生きていたら、なんとかなるということです。屯田小の子どもたちも、日々の中で小さな幸せを見つけ、物事を前向きに考えられる人であってほしいと思います。学校生活を過ごす中で、楽しい経験はもちろん、時には辛い思いをする経験もあるでしょう。そんな時には、お子さんと一緒になって乗り越え、成長を支えていきます。2学期が始まったら、ご家庭でもお子さんに「今日はどんないいことあった？」と聞いてみてください。

「自分で決めて、立ち上がる」

保健室には、毎日様々なドラマがあります。転んで涙を流し来室した子が、下校時元気に帰っていく姿。「少し休んだら授業に行く」と自分で気持ちを切り替える姿。どの子もみんな、しなやかに立ち上がる心の力がしっかりと根付いています。これは、保護者の方が、ご家庭で日々、お子さんに寄り添い、温かく育ててこられた宝物です。つらい時にこそ、自分で決めて次の一步を踏み出せるように。子どもたちのその力を信じ、保健室から温かく支え続けたいと思っています。

